



ながさきピース 全国障害者芸術・
文化祭2025 文化祭サテライト開催事業

主催：千葉県 / 運営：千葉県障害者芸術文化活動支援センター うみのもり
令和7年度 千葉県障害者芸術文化活動支援事業 発表等の機会の創出

展覧会 あらゆるひとの表現

うみのもりの玉手箱5

部門3
詩等の作品

うみのもり
フラッグの作品

部門2

写真・書・彫刻・立体
クラフトの作品

部門1

絵画

ふれることができる
彫刻(立体)作品、
フラッグの作品も
展示!

【よろこび!】をテーマに
表現した公募作品

令和8年

1月20日(火) ▶ 2月1日(日) 千葉県立美術館 第5展示室
千葉市中央区中央港1丁目10番1号 **入場無料**

開館時間 9:00~16:30 (休館日は1月26日(月)/最終日の入場は16:00まで)

後援：朝日新聞千葉総局 / 産経新聞社千葉総局 / 東京新聞千葉支局 / 株式会社千葉日報社 / 株式会社バイエフエム / 毎日新聞社千葉支局 /
読売新聞千葉支局 / 公益財団法人千葉県文化振興財団 / 社会福祉法人千葉県身体障害者福祉協会 / 社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団 /
千葉テレビ放送株式会社 チバテレビ / 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 / 公益財団法人千葉県肢体不自由児協会 /
一般社団法人千葉県手をつなぐ育成会 / 社会福祉法人千葉県視覚障害者福祉協会 / 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会 /
千葉県知的障害者福祉協会 / 特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会 / 千葉県教育委員会
協力：ライオンズクラブ国際協会 333-C地区(展示) / 地域作業所 hana(フラッグ制作)

問合先：千葉県障害者芸術文化活動支援センター **うみのもり**



〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮2553-8 株式会社いろだま内
TEL・FAX 0475-36-7411 MAIL info@uminomori.net
WEB <https://uminomori.net>



WEB サイト



Facebook ページ



Instagram



ちばSDGs

千葉県マスコット
キャラクター チハペル

展覧会

「うみのもりの玉手箱5」企画イベント案内

参加無料

展覧会開催期間中に、千葉県障害者芸術文化活動支援センターうみのもりが行うイベントをご紹介します。

企画展 日時：「うみのもりの玉手箱5」と同時開催 / 会場：千葉県立美術館 第5展示室

YAN企画展

山梨県障害者芸術文化活動支援センター「YAN山梨アール・ブリュットネットワークセンター」が選んだ山梨県内の作家による作品を複数点展示します。

うみのもりユース展

これまで「うみのもりの玉手箱」に複数回出展したことがある若い世代（22歳以下）の作家による公募作品展を実施します。

ザ・チャレンジド・アート展

ライオンズクラブ国際協会333-C地区(千葉県域)主催の「障がいを持ちながらアートする人たちの美術展『The Challenged Art展(ザ・チャレンジド・アート展)』」の作品画像と創作活動を映像で展示・紹介します。

「うみのもりの玉手箱5」関連イベント

主催：千葉県、南関東・甲信障害者アートサポートセンター（社会福祉法人みぬま福祉会）
協力：千葉県障害者芸術文化活動支援センター うみのもり
助成：厚生労働省令和7年度障害者芸術文化活動普及支援事業

「つくる・つたえる・つながる サミット Vol.2」

日時：令和8年2月1日(日) / 会場：千葉県立美術館（第5・第7展示室、第2アトリエ）

① ギャラリーツアー 10:00～11:30 申込不要 / 第5、第7展示室

出展作家の所属施設やYAN山梨アール・ブリュットネットワークセンターの担当者から作品を御紹介いただきます。また、表現の手法や作家と支援者の関わり方など文化芸術活動を通じた支援の実践について学び合います。第7展示室での「彫刻に触れるとき『さわる』と『みる』がであう彫刻展 2026」（主催：筑波大学芸術系彫塑研究室／共催：東海大学資格教育センター、松前記念館、文明研究所／協力：千葉県立美術館）もご紹介いたします。

② トークイベント 13:30～15:30 要申込(30名) / 第2アトリエ

テーマ：福祉施設での表現活動を深めるために必要なことは？～南関東・甲信エリアの障害者芸術文化活動支援センターの事例から考える～
支援センター・自治体がそれぞれの取組を紹介するとともに、福祉施設での表現活動を深めるために必要な「表現活動を通じたネットワークづくり」について語り合い共に考えます。



② トークイベント
申込みフォーム



ワークショップ4

「詩作と朗読」

日時：令和8年1月24日(土)
【午前の部】10:30～
【午後の部】13:30～

会場：千葉県立美術館
第5展示室

講師：大島 健夫（詩人）

「詩を作ること」をテーマにしたレクチャーと「うみのもりの玉手箱5」に出展された詩の作品の朗読を行います。



申込みフォーム

どなたでも参加可能
ワークショップ・人材育成講座の
お申込みはコチラから



ワークショップ5

「アートを 楽しくひらく！」

日時：令和8年1月25日(日)
【レクチャー】
14:00～14:40
【対話型アート鑑賞】
14:50～16:00

会場：千葉県立美術館
研修室・第5展示室

講師：福島 治

（グラフィックデザイナー、ソーシャルデザイン研究者）

障がいのある人のアートには、正解も不正解もありません。大切なのは、その人らしさを認めること、アート活動が豊かな時間になることです。作品を見ながらその秘密を解説します。（福島）



人材育成講座 2-4

「作品展示と 鑑賞会 - 展覧会を作る④ -」

日時：令和8年1月31日(土)
14:00～16:00

会場：千葉県立美術館
第2アトリエ・第5展示室

講師：花澤 洋太（東京学芸大学教授）

本講座では、「うみのもりの玉手箱5」の展示会場を実際に鑑賞し、対話を通して作品への理解を深めます。作品の鑑賞を通じて、作品の背景や意図を読み解くだけでなく、素材や大きさ、展示空間との関係など、作者が意図しなかった新たな側面や表現の可能性を発見することができます。さらに、世代や文化的背景の異なる参加者との意見交換を通して、多様な視点から作品を捉え直します。（花澤）

相談受付中

電話、ファクス、メールでのお問い合わせも受け付けております。
TEL・FAX 0475-36-7411 MAIL info@uminomori.net
相談受付時間 月～金曜日 10:00～17:00



相談投稿フォーム

障害のある方による文化芸術活動について何かお困りのことはありませんか？「うみのもり」では、個人、福祉事業所、表現活動（音楽・演劇・美術など）の教室・教育機関、文化施設など障害のある方を含めたあらゆる文化芸術活動に関わる方々からのご相談を受け付けております。



WEB サイト



Facebook ページ



X(twitter)



instagram

～ 日頃の活動はコチラから ～